



**2017年 1月改訂 (第7版:新記載要領に基づく改訂)
*2011年 3月改訂 (第6版)

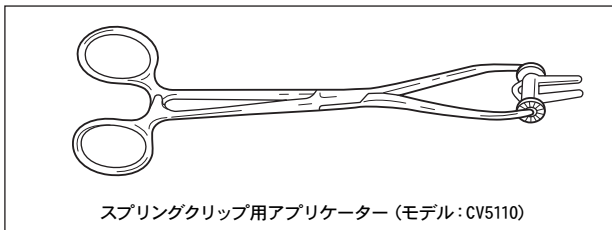
医療機器製造販売届出番号 13B1X00231000008

*機械器具39 医療用鉗子(電動式のものを除く。)
*一般医療機器 アプライヤ 16446000

スプリングクリップアプリケーター

【形状・構造及び原理等】

本品は、鉗子等を保持するための器具(未滅菌)です。
ステンレス(ニッケル、クロムを含む)を使用しています。



スプリングクリップ用アプリケーター (モデル: CV5110)

先端部に鉗子等を装着することで、切開部から遠い位置に鉗子等をかけることができます。

【使用目的又は効果】

鉗子等の医療機器を組織に取り付けるために用いる器具である。

**【使用方法等】

- * 本品は未滅菌で供給されるため、使用前にその都度、洗浄・滅菌してください(【保守・点検に係る事項】参照)。
- 先端の突起部にクリップの溝をあわせて装着します。30度毎にクリップの角度を変えることが可能なため、創部内で正確にクリップを位置させることができます。

**【保管方法及び有効期間等】

- * **保管方法**
- * 直射日光、水ぬれ、高温多湿、化学薬品、埃等を避け、室温にて保管してください。
- * **耐用期間**
- 本品に異常な磨耗、ひび、腐食等が見られた場合は使用しないでください。

**【保守・点検に係る事項】

** 使用者による保守点検事項

- * 本品を使用前および洗浄中に、異常な磨耗、ひび、腐食等が無いか入念に点検します。
- * 微小なひびは機器上のさびとして現れる場合があります。異常が見られた場合は、使用しないでください。

洗浄

手術後、滅菌の前に、ブラシを用いて水と洗剤で目に見える付着物を丁寧に除去します。洗浄後の目視検査で、落ちていない付着物が見つかった場合には、繰り返し洗浄を行います。

滅菌

各施設で用いている標準的な蒸気滅菌サイクルで、ピールパウチに入れた状態で滅菌することができます。以下のサイクルでの滅菌の有効性が確認されています。

- ・真空置換滅菌サイクル(空気除去到達圧2.5PSIA, 17.2kPa)
 - 滅菌温度: 121℃ 滅菌時間: 15分間
 - 滅菌温度: 132℃ 滅菌時間: 4分間
- ・重力置換滅菌サイクル
 - 滅菌温度: 121℃ 滅菌時間: 30分間
 - 滅菌温度: 132℃ 滅菌時間: 15分間

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

エドワーズライフサイエンス株式会社

電話番号: 03-6894-0500 (顧客窓口センター)